

## 種目別の施工実績に関する調書（※種目ごとに別葉にしてください）

- 申請月の1日から起算して過去10年間に竣工した代表的な1工事(税込金額、円単位)を記載してください。  
(過去10年分を合計する必要はありません。)
- 公共元請、公共下請、民間元請のいずれか1項目でも実績があれば登録可能です。  
(複数の項目で実績がある場合は、それぞれの項目で代表的な1工事の実績を記載してください。)
- 施工実績がない場合(公共元請、公共下請、民間元請とも実績0円の場合)には、種目登録ができません。

業者番号		商号又は名称	
工種コード		工種名	
種目コード		種目名	

- ※ 種目コード表で実績入力欄に「○」がついているもの(コードが110番以上のもの)のみ作成してください。
- ※ 土木一式の下水道管更生(種目コード210番)は、(公財)日本下水道新技術機構の建設技術審査証明を受けた工法の協会会員であり、かつ、各工法協会が主催する技術講習を修了した技術者を直接的かつ恒常的に雇用している場合、根拠書類を提出すれば、実績及び本様式の提出は不要です。

種目実績	公共元請	公共下請	民間元請
完成金額 (単位:円)	円	円	円
	JVの場合は、代表者・構成員とも請負金額総額を記載してください。 上記の金額を申請書の工(業)種情報の種目売上高に入力してください。		
受注形態 (「JV構成員」は代表者以外の構成員とします)	単体・JV代表・JV構成員 %	単体・JV代表・JV構成員 %	単体・JV代表・JV構成員 %
	該当するものに○をつけ、JV構成員は出資割合を記載してください。 なお、JVの場合出資比率が20%以上のものに限りです。		
工事名			
発注機関名 ※1			
工期	年 月 ~ 年 月	年 月 ~ 年 月	年 月 ~ 年 月
工事概要 ※2			
備考 (特に説明したいことがある場合記載してください)			

- ※1 公共下請の場合は、下請負を直接発注した業者名を記載してください。
- ※2 実績の発注工種と登録希望工種・種目が異なる場合は、登録希望工種・種目の工事内容が分かるように記載してください。  
<工事概要の記載例> 下記の例のように、工法・規模など工事内容が分かるよう簡潔に記載してください。  
土木一式工事の場合 … 施工延長、管径等  
建築一式工事の場合 … 構造、階数、面積等